

新しいものを取り入れていくことで初めて古いもの、
古いやり方が生き残っていける



株式会社谷尾

(神輿、だんじり、山車、旗、幟、幕等の修復・製作)

文化・伝統

熱処理・表面処理

事業概要と躍進の契機

創業は明治44年。当初は優勝旗、校旗等の旗関係がメインであったが、需要の減少により、徐々に現在のよう
な形態に。現在は「商いもの」と「技術もの」の二本柱で
経営基盤を確立し、さらに同業者のネットワーク作りで情

経営基盤の確立あってこそその本物のものづくり

Turning Points

報収集能力も向上。外注する作業も町内の職人が同社
の工場で作業するため、そこで新たなコミュニティが生ま
れ新しい発想が生まれる等地域力向上にも一役買っ
ている。

会社の強み・主力商品など

修復とは、「元に戻す」こと。「繕う」とは一線を画す。
文化的な価値もあり、慎重で繊細な判断、作業が求めら
れる。また、新しく製作する場合も「本物」の技法にこだ
わって作りあげてゆく。それは例え使い込んだ工具でも

素材や技法だけでなく時代背景も考慮した修復

Strength

修復品の形状に合わせて削ったり、新たに作ったりとい
うこだわりにも表れている。全国に12万程度あると言わ
れる神社仏閣だが宮大工の数は減る一方。同社が果た
す役割は今後益々大きくなっていく。

今後の事業展開

古代鍍金の技術確立で環境対策に対応

水銀と金の合金を熱し水銀を蒸発させる鍍金(とぎん)は
文化財補修に不可欠であるが、健康・環境問題があった
そこで、密封空間で行い、蒸発した水銀を回収・再利用

Vision

するシステムを産学官連携で開発中。大阪府の経営革
新計画承認も取得した。最新の技術で古き良き技術を
守り発展させていく。

企業データ

所在地：〒563-0341 大阪府豊能郡能勢町宿野1081-1

TEL：072-734-0310 FAX：072-734-2095

URL：<http://www.sairei-tanio.com>

設立：1990年（平成2年）

代表者：代表取締役社長 谷尾 桂一

従業員：16名

資本金：1000万円

